

メガネサナエのモニタリングについて

諏訪地域振興局環境課

1 成虫調査

宮川沿い約 1 km を往復し、ラインセンサス法により成虫の個体数を調査した。

実施日	令和 4 年 8 月 23 日 (火)		令和 4 年 9 月 5 日 (月)		令和 4 年 9 月 26 日 (月)	
	往路	復路	往路	復路	往路	復路
天候	曇り	曇り一時晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 (°C)	27.0	31.0	24.0	26.0	21.0	24.0
風向	-	-	E	E	-	SW
風力 (m/s)	0	0	1.0	1.0	0	1.0
雲量 (%)	100	100	20	20	5	10
照度 (lux)	31,200	54,000	127,300	105,000	76,700	105,200
開始時刻～終了時刻	14:30～ 15:20	15:30～ 16:30	9:20～ 10:20	10:50～ 11:40	9:15～ 10:15	10:15～ 11:30
調査人数	2	2	3	3	3	3
メガネサナエ確認数 片道ごとの平均	0	10.0	6.0	3.0	15.3	28.3
メガネサナエ確認数 往路復路平均	5.0		4.5		21.8	

調査した 3 日ともにメガネサナエを確認することができた。

確認された個体は、ほとんどがオスで、川の壁面に静止しているものや、川の水上进行してテリトリーを形成しているものが確認された。確認数は 9 月 26 日が最も多かった。

2 羽化殻調査

羽化期にあたる 7 月から 8 月に、①諏訪市湖岸通り、②下諏訪町東赤砂の下諏訪港から一ツ浜公園、③岡谷市岡谷湖畔公園の栈橋や湖岸において、羽化殻数を調査した。



実施日	令和 4 年 7 月 12 日 (火)			令和 4 年 7 月 26 日 (火)			令和 4 年 8 月 5 日 (金)			総計
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	
メガネサナエ	28	5	5	15	6	0	5	9	2	75
ウチワヤンマ	30	3	5	7	2	2	4	0	0	53
オオヤマトンボ	40	4	2	17	3	0	10	1	0	77
コフキトンボ	117	2	4	121	3	5	46	1	27	326
ミヤマサナエ	4	1	0	1	1	0	1	7	0	15

諏訪市、下諏訪町、岡谷市の 3 地点ともメガネサナエの羽化殻が確認された。

羽化殻は栈橋の木柱でより多く観察され、メガネサナエの主要な羽化場所となっていることが示唆された。

メガネサナエの羽化殻数は 8 月上旬の調査では減少したことから、主に 7 月中下旬にかけて羽化しているものと推測される。

3 メガネサナエの保全手法検討会議

- (1) 開催日時 令和4年12月26日(月)13時30分～15時
- (2) 場 所 諏訪合同庁舎5階 502号会議室
- (3) 参集範囲 有識者(日本トンボ学会)、諏訪市環境課、水大気環境課、長野県環境保全研究所 自然環境部、諏訪建設事務所整備課、諏訪地域振興局環境課
- (4) 概 要
 - ・ まずは学校での周知啓発になると思われるが、ゆくゆくは市報掲載も検討できるとよい。
 - ・ 地元区の方の理解が重要。親水公園のあり方を考える必要もあるのではないか。
 - ・ ヒシの繁茂は幼虫の羽化に支障が出る可能性が考えられる。ヒシの刈取については諏訪湖創生ビジョンの施策の見直しにおいても検討されている。R6 開設予定の諏訪湖環境研究センター(仮称)とも連携しながら検討を。

